

公 表 日

令和 元年 5月 8日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成31年度 筑後川中流域河川整備検討設計外業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 船橋 昇治 久留米市高野1丁目2番1号
契約年月日	令和 元年 5月 8日
契約業者名	八千代エンジニアリング (株) 九州支店
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区荒戸2-1-5
契約金額	45,804,000円 (税込み)
予定価格	46,244,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	筑後川水系
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間 (自)	令和 元年 5月 9日
履行期間 (至)	令和 2年 3月13日
備考	入札情報サービス (P P I) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成31年度 筑後川中流域河川整備検討設計外業務
2. 履行場所 筑後川水系
3. 契約の相手方 住所：福岡市中央区荒戸2丁目1番5号
会社名：八千代エンジニアリング株式会社 九州支店
電話：092-751-1431
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、筑後川中流域における河川の利活用の方策を検討し、その内容を基に河川整備に係る設計等を実施するものである。

2) 業務の内容

- ・計画準備 1式
- ・資料収集整理 1式
- ・測量業務 1式
- ・築堤護岸詳細設計 1式
- ・樋門予備設計 1式
- ・堤防浸透安全性照査 1式
- ・河川利活用方策検討 1式
- ・筑後川復緊急事業に係る事業効果評価 1式
- ・報告書作成 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間に電子入札システムを通じ業務説明書を27者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち技術提案書の提出者として3者選定し、3者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に評価テーマの「原鶴地区（本川、分水路共に含む）の河川利活用方策における留意点」に対する技術提案について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）

筑後川河川事務所 調査課長